

子どもが安心・安全そして楽しくあそぶための公園改修プログラム

さりきん公園でサッカーや野球が全ぜろでぎなくなりこまっています。それに不審者がふえています。

まきのきんの公園は高齢者や1〜3さいむけばかりです。公園がつくられるたびにサッカーや野球がきんしてあそぶる公園が少くないです。だから高齢者と小さなこどもの場所サッカー一場野球場を一つの公園につくってほしいです。

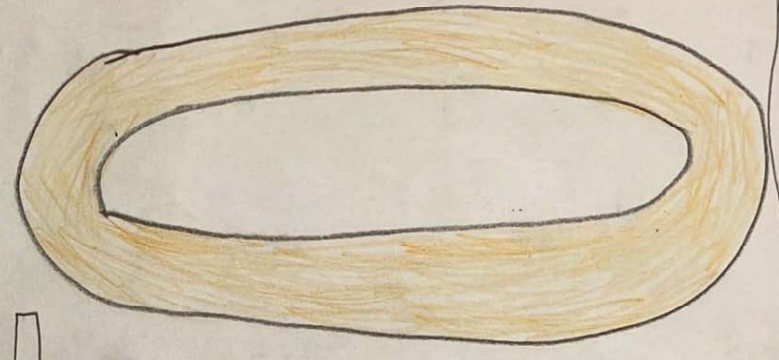
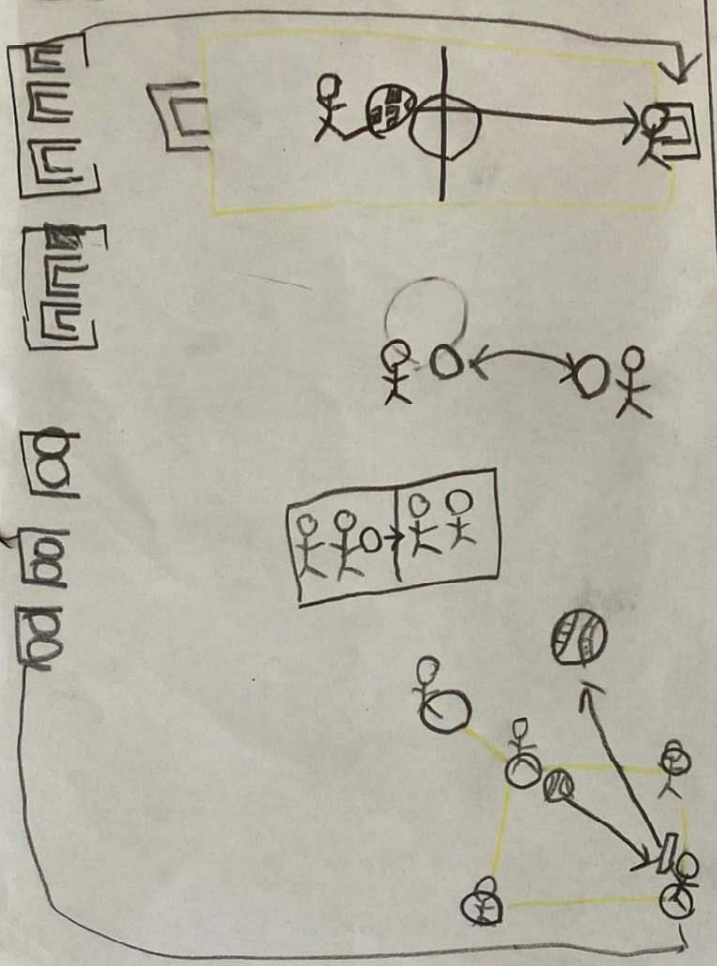
もしたらちりちり子どもから高齢者まで公園で楽しくすごせます。

次に不審者についてです。ぼくのよく行く公園によく不審者がいます。それでぼくや友達ちみんなこまっています。その理由はその公園はくらくてちかくにたてものがありすぎ

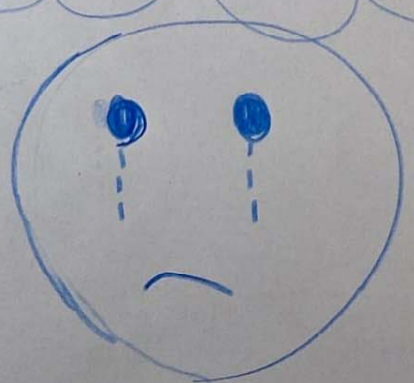
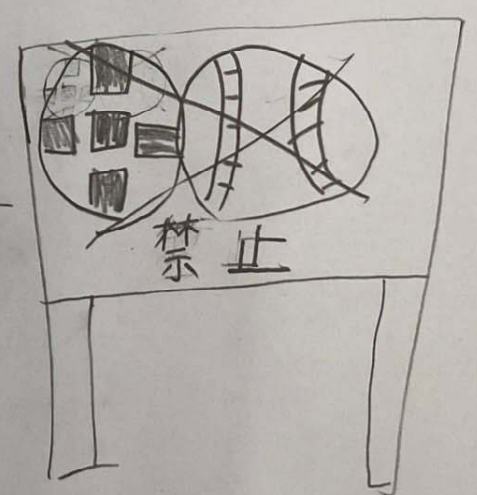
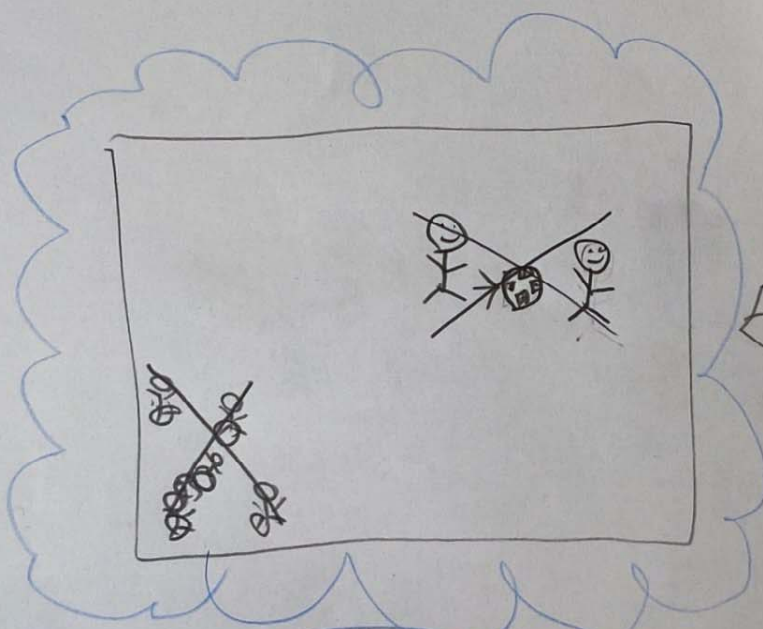
ボールあそびコーナー ¹³⁾ 高

幼児や高齢者向け

400h



200h



で日光を通しにくくなつており午後四時三十分ごろにはだれもくらしです。ほくも実際不審者のごめり体けんをしたことがあります。だからほくは公園を変えたいと思いました。具体的にはまわりのたてものを低くし外灯やみまわりする人をふやせばいいと思っています。図2

ひませうめいした改ぞうプログラムをすることによつてみんなが楽しく安全にすてす公園を作る既提案。でも

でも全体的にゆうとーさいから高齢者まであそばてあかるくして安全にあそべる公園を作つてほしいです。これでしんぱいだつたおやぶさんも安心して、子どもも安全にあそぶことができ事にありがくりつもぐんとさがるはずです。これが

2) ビフォー

アフター

